

令和6年度

(当初予算)

主要事項一覧

総務部

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	73,407	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	関係人口創出チャレンジ事業費	一般財源	73,407	138	企画チーム

1 目的・背景 県は(株)スクウェア・エニックスが展開するRPG「サガ」シリーズとのコラボにより、県産品のPRや新たな佐賀ファンの開拓などに取り組んできた。来年度は10周年の記念イヤーとなることから、この機会を活かし、国内外のファンに佐賀県の魅力をさらに発信することで、さらなる関係人口の創出を図っていく。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
協議会負担金	・首都圏イベント ・「ロマ佐賀ストリート」の設置(佐賀駅周辺ラッピング) ・インバウンド誘客向けPR動画制作 ・企画展を中心とした10周年イベント ・情報発信(専用サイト制作等)等	70,000
事務費	職員旅費、使用料等	3,407
合計		73,407

※事業は佐賀県関係人口創出チャレンジ事業協議会(県、関係市町及び関係団体で負担金拠出)により実施

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	30,816	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 海洋プラスチックセンター整備事業費	一般財源	816	138	企画チーム

1 目的・背景 海洋プラスチック問題を解決に導く日本初の海洋プラスチックセンター(※1)を設置し、唐津玄海地区の地域振興を図るとともに、佐賀から世界へ情報発信することで一人一人の行動変容を促し、脱炭素(ゼロカーボン)社会の実現を目指す。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和7年度(2024年度～2025年度)

(2)事業概要

内容	予算額	財源内訳	
		国庫(※3)	一般財源
海洋プラスチックセンター整備に係る基本設計及び実施設計	20,000	20,000	-
アドバイザリー業務委託(※2)	10,000	10,000	-
事務費	816	-	816
合計	30,816	30,000	816

※1 海洋プラスチックセンター: 海洋プラスチックについて学び、考え、行動し、交流を生む、海洋プラスチックの新たな利活用交流拠点施設。

※2 アドバイザリー業務: 海洋プラスチックセンター及び波戸地区一帯の統一感や管理運営の視点から、各工事受注者へのコンセプト等の周知、地域を巻き込んだ事業推進体制の構築、運営開始前のプロモーション等、サイン類のデザイン、各整備業務の品質管理等を行うもの。

※3 財源は、資源エネルギー庁の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

主要事項

政策部・地域交流部・県土整備部

(単位:千円)

事項名	企画調整費 地域づくり推進費 肥前鹿島駅周辺整備費	予算額	146,326	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費 むしろこれから鹿島・太良プロジェクト推進事業費 肥前鹿島駅周辺整備費	一般財源	60,418	138・153・313	企画チーム さが創生推進課 まちづくり課

1 目的・背景 鹿島・太良地域の本物の価値を磨き上げ、何度でも行きたくなる、愛おしくなるエリアとして、国内外からの人の流れを創出する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳					担当課
			諸収入	市町負担金	基金(※)	県債	一般財源	
鹿島・太良 エリア プロデュース	・地域のネットワークづくり ・地域資源の磨き上げ ・情報発信	47,879	408	-	40,000	-	7,471	さが創生推進課
肥前鹿島駅 周辺整備	・駅舎の実施設計 ・運営の担い手づくり 等	47,697	-	-	-	38,000	9,697	企画チーム
	・ロータリー及び歩道の整備 に係る調査・設計	50,750	-	7,500	-	-	43,250	まちづくり課
合計		146,326	408	7,500	40,000	38,000	60,418	

※ 地域づくり基金を充当

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	新規	MIGAKIプロジェクト事業費	予算額	17,358	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規	MIGAKIプロジェクト推進費	一般財源	17,358	139	MIGAKIチーム

1 目的・背景 県が持つ公の施設について、民間の力を活用し、利用者目線でソフト・ハード両面から施設を磨き上げることにより、交流人口の増加を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
ブランディング戦略立案	エリアや分野ごとの、コンセプト、目指す方向性等の戦略立案	2,585
コンテンツ制作	施設の魅力向上及びさらなる集客を促すためのコンテンツ作り (フオトスポットの制作等)	13,167
情報発信	施設プロモーションに活用するリーフレットの制作等	1,606
合 計		17,358

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	52,801	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	県立大学設置「具体化プログラム」推進事業費	一般財源	52,801	139	県立大学チーム

- 1 目的・背景 佐賀県は、教育、研究、経済成長の分野で、地域において不可欠な機能を担う「大学」が、全国で最も少ない2校しかない。このため、進学時の選択肢不足による若者の県外流出、実践的な産業人材の確保困難、大学・産業界等の連携不足などの構造的な問題、機会損失を長年抱えてきた。
- そのため、理文融合・企業連携・小中高との連携など特長のある「佐賀県立大学(仮称)」の設置に取り組む。
- 大学設置は、構造的な問題の解決策の一つであり、機会損失を機会創出に大きく転換する契機となるとともに、交流人口の増加、多方面にわたる地域活動の充実などの副次的な効果も期待できる。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～(2023年度～)

- (2)事業概要

内 容	予 算 額
専門家チーム謝金、旅費、運営経費 広報、サポート業務委託	52,801

主要事項
政策部・産業労働部

(単位:千円)

事項名	統計普及費 科学技術施策総合推進費	予算額	13,743	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 こどもデータサイエンス推進事業費 新規 理系人材育成事業費	一般財源	13,743	160・144	統計分析課 ものづくり産業課

1 目的・背景 社会変革に大きく影響を及ぼすテクノロジー及びデータサイエンスへの興味・関心を高める取組を通じ、将来的に両分野を志すきっかけを作る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

内容	予算額	担当課
データサイエンス教室の開催 対象:小学生及び保護者	2,470	統計分析課
本格レベルの工作等を体験してもらうワークショップの開催 対象:小学生	4,052	ものづくり産業課
理系の職場を理解してもらうため県内企業を訪問 対象:小学生	1,056	
科学の素晴らしさを知ってもらう出前講座の開催 対象:中学生	1,723	
理系職理解のためのセミナーの開催 対象:高校生	1,609	
広報費等 (動画・印刷物作成、WEBサイト管理等)	2,833	
合計	13,743	

主要事項
総務部

(単位:千円)

事項名	人事管理費	予算額	28,829	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	SAGAサポートオフィス「ウイズ」設置運営事業費	一般財源	28,829	126	人事課

1 目的・背景 さがすたいの理念の浸透と組織の活性化を図るため、県庁内にSAGAサポートオフィス「ウイズ」を設置している。
新たに唐津総合庁舎にオフィスを設置することで、より多くの障害のある職員が障害の特性や程度に応じて能力を発揮し、活躍できる環境を整備する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額
○SAGAサポートオフィス「ウイズ」の設置運営 ・県庁オフィスの運営 ・唐津オフィスの新設・運営 ・受入対象:「知的」又は「精神」障害者 ・コーディネーター及び支援員による障害の特性を踏まえたケアの実施	28,829

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	保安警備対策費	予算額	60,113	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	空港の担い手確保支援事業費	一般財源	60,113	146	空港課

1 目的・背景 保安検査等に係る優秀な人材を確保するなど空港の受入体制を整えることにより、定期便運航の安全性をより向上させる。

2 事業内容 (1)事業期間 平成13年度～(2001年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
佐賀空港受入体制確保	円滑な増便受入のための人材を確保するグランドハンドリング(※1)及び保安検査事業者への補助【新規】	9,120
国内線保安警備費の補助	航空旅客に対する保安検査及び地上作業監視等の業務を行う航空会社への補助	39,029
国際線SRA(※2)検査委託	空港管理者に義務付けられている国際線SRA立入検査業務の保安検査事業者への委託	11,964
合計		60,113

※1 グランドハンドリング:航空機運航に係る地上支援業務
(旅客の搭乗手続きや案内、航空機の誘導、手荷物・貨物の搭降載等)

※2 国際線SRA:国際線Security Restricted Area(制限区域)の略

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	交通体系整備促進費	予算額	11,930	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 公共交通ネットワークICカード利用促進事業費	一般財源	11,930	140	交通政策課

1 目的・背景 JR九州のICカード利用可能エリアが令和6年度に佐賀駅から有田駅まで拡大することから、ICカード導入記念キャンペーンを行い、公共交通の利用促進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内容	予算額
・オリジナル記念ICカードの発行 ・沿線市町やJR九州と連携した広報 等	11,930

※導入駅(13駅):鍋島駅、バルーンさが駅、久保田駅、牛津駅、江北駅、大町駅、北方駅、高橋駅、武雄温泉駅、永尾駅、三間坂駅、上有田駅、有田駅

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	港湾振興費	予算額	50,628	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 伊万里港コンテナ貨物助成事業費 伊万里港新規荷主開拓助成事業費	一般財源	50,628	306	港湾課

1 目的・背景 新規航路誘致及び新規荷主開拓のため、佐賀県伊万里港振興会を通じて助成事業を実施し、伊万里港の利用促進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 ①伊万里港コンテナ貨物助成事業 令和4年度～令和6年度(2022年度～2024年度)
②伊万里港新規荷主開拓助成事業 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
① 新規航路誘致	○伊万里港 東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成制度 ・対象:新たに東南アジア・台湾と輸出入を行う荷主 前年度比で東南アジア・台湾との貨物取扱量を増やした荷主 ・事業費:18,768千円(負担割合:県 2/3、伊万里市 1/3) ・助成単価:一般貨物 15,000円/TEU、冷蔵・冷凍貨物 20,000円/TEU 国際フィーダー航路経由(※) :一般貨物 17,000円/TEU、冷蔵・冷凍貨物 22,000円/TEU	20,628
②-1 新規荷主開拓 (荷主への助成)	○伊万里港 トライアル助成制度 ・対象:過去3年間、伊万里港の利用がなく、伊万里港を使って輸出入を行う荷主 ・事業費:21,000千円(負担割合:県 2/3、伊万里市 1/3) ・助成単価:トライアル利用にかかる以下の経費の1/2 海上輸送費、国内輸送費、梱包費、国内荷役費、輸出入諸経費	14,000
②-2 新規荷主開拓 (物流事業者への助成)	○伊万里港 集荷助成制度 ・対象:伊万里港の新規荷主を開拓する物流事業者 ・事業費:24,000千円(負担割合:県 2/3、伊万里市 1/3) ・助成単価:集荷したコンテナ貨物 10,000円/TEU	16,000
合計		50,628

※ 国際フィーダー航路経由とは、神戸港を経由し、東南アジア・台湾などと伊万里港を結ぶ航路を利用するもの。

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	港湾環境整備費	予算額	45,675	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 海岸環境整備費	一般財源	675	309	港湾課

1 目的・背景 唐津湾に面する周辺地域を幅広い世代の人が日常的に集い交流する空間とするため、遊歩道や休憩所などを整備し、地域の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和10年度(2024年度～2028年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		国庫	一般財源
西ノ浜地区における日常的に人々が集い交流する空間の創出 ・基本計画策定 ・遊歩道設計 ・環境調査 ・埋立申請書作成 ・伐採整地工	45,675	45,000	675

※財源は、資源エネルギー庁の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	さが維新「志」継承事業費	予算額	12,844	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 島義勇顕彰事業費	一般財源	2,844	141	文化課

1 目的・背景 令和6年に没後150年を迎える佐賀県出身の偉人「島義勇」の功績に改めて光を当て、「島義勇」の志を語り継ぐ北海道と連携して顕彰することで、佐賀県民の郷土への誇りや愛着を醸成するとともに、県外の方々の佐賀県に対する興味・関心をさらに高める。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		基金(※)	一般財源
島義勇の功績の効果的な情報発信 ・メディアを活用した情報発信 ・北海道企業と連携した情報発信	12,844	10,000	2,844

※文化振興基金を充当

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	名護屋城博物館施設設備整備費 名護屋城跡及び陣跡利活用検討事業費 文化振興事業費	予算額	171,861	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 名護屋城博物館常設展示リニューアル事業費 名護屋城跡及び陣跡整備費 「肥前名護屋」文化資源利活用推進事業費 「黄金の茶室・草庵茶室」魅力発信事業費	一般財源	87,507	141・359・361	文化課

1 目的・背景 全国から集まった武将らの交流によって桃山文化が花開き、その後の日本文化発展の「はじまりの地」となった特別史跡「名護屋城跡並びに陣跡」の情報発信等に取り組み、文化観光の拠点として磨き上げを図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和2年度～(2020年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳				担当課
			国庫(※1)	諸収入等	基金(※2)	一般財源	
常設展示リニューアル及び陣跡整備	・名護屋城博物館常設展示の一部リニューアル ・前田利家陣跡の整備	92,779	36,146	-	-	56,633	名護屋城博物館
情報発信	・名護屋城大茶会の開催 ・黄金の茶室、草庵茶室の活用	79,082	35,948	2,260	10,000	30,874	文化課
合計		171,861	72,094	2,260	10,000	87,507	

※1 財源は、内閣府のデジタル田園都市国家構想交付金・地方創生推進タイプ(40,475千円)
資源エネルギー庁の原子力発電施設立地地域共生交付金(27,699千円) などを活用

※2 文化振興基金を充当

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	文化振興事業費	予算額	10,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 基肄城歴史発掘支援事業費	一般財源	0	141	文化課

1 目的・背景 国指定の特別史跡である基肄城跡の認知度向上を図り、多くの県民が史跡本来の価値に触れ、理解を深める機会を増やす。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		基金(※)	一般財源
基肄城跡の認知度を向上させる事業への補助 ・実施主体:基山町 ・補助率:1/2 ・上限額:1,000万円 ・対象経費:シンポジウムの開催、基肄城関連イベント 史跡巡りコースのサイン整備、草スキー場専用 レーンの整備、草スキーイベントの開催 等	10,000	10,000	-

※文化振興基金を充当

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	文化振興事業費	予算額	16,600	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 さが文化芸術活動サポート事業費	一般財源	16,600	141	文化課

1 目的・背景 県内文化芸術団体が行う創造的な舞台公演、作品展示活動を支援することにより、文化芸術団体の活動の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
文化芸術団体が行う創造的な舞台公演、作品展示活動に対する補助 ・補助率:1/2 ・上限額:30万円 (集客規模1000人以上の舞台公演は上限額100万円) ・対象経費:舞台公演、作品展示の活動経費 (衣装・装束・大道具等の舞台費、会場費 等)	15,250
文化芸術団体向けの講演会の開催	1,350
合 計	16,600

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	フィルムコミッション等推進費	予算額	10,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 映画「ら・かんぱねら」製作事業費補助	一般財源	0	141	文化課

1 目的・背景 佐賀県を代表する県産品である「佐賀海苔」を取り上げた初の国内映画「ら・かんぱねら」を県内の経済界や漁業関係者等で構成された支援団体と連携して支援することにより、映像を通して佐賀県の素晴らしさを発信し、県内の文化・観光の振興及び地元に対する誇りの醸成と愛着を育む。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		基金(※)	一般財源
映画「ら・かんぱねら」の製作経費への補助 ・補助額:1,000万円(定額) ・対象経費:製作企画費、スタッフ費・キャスト費、製作費、 映画完成後に係る経費(配給宣伝費等)	10,000	10,000	-

※文化振興基金を充当

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	新規	江藤新平復権事業費	予算額	7,856	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規	江藤新平復権事業費	一般財源	7,856	359	文化課

1 目的・背景 令和6年に没後150年を迎える佐賀県出身の偉人「江藤新平」は、その功績に対して正当な評価がなされていないことから、国家の根幹である法制度の制定等の「江藤新平」の偉業を映像化し、県内外に発信することで、「江藤新平」の正当な評価を広く届ける。

2 事業内容 (1)事業期間

(2)事業概要 令和6年度～(2024年度～)

内 容	予算額
「江藤新平」の偉業の映像化及び発信 ・映像(ショートムービー)の企画及び制作 ・専門家による歴史監修 ・映像を用いた発信	7,856

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	吉野ヶ里遺跡魅力再発見事業費	予算額	20,555	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 吉野ヶ里遺跡活用推進事業費	一般財源	20,555	356・357	文化課(文化財保護・活用室)

1 目的・背景 謎のエリア(日吉神社境内地跡)の発掘調査や邪馬台国時代の有力者の墓と考えられる石棺墓の発見等により、再び全国的な脚光を浴びている吉野ヶ里遺跡の重要性や素晴らしさを広く発信する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
石棺墓レプリカの整備 ・石棺墓レプリカ製作 ・完成披露除幕式	18,633
考古学シンポジウムの開催	1,922
合 計	20,555

主要事項
地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	ヨットハーバー施設設備整備費	予算額	17,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	ヨットハーバー施設設備整備費	一般財源	0	367	SAGAサンライズパーク整備推進課

1 目的・背景 佐賀県ヨットハーバー育成棟(仮称)を整備することにより、選手強化育成機能の向上及びヨット競技の競技力向上を図ることで、SSP構想のさらなる推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳		
		国庫(※)	県債	一般財源
佐賀県ヨットハーバー育成棟(仮称)新築工事 ・基本設計、実施設計	17,000	17,000	-	-

※財源は、資源エネルギー庁の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

主要事項

地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGA2024開催事業費	予算額	10,563,408	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGA2024開催準備事業費 SAGA2024市町運営費補助 佐賀・鹿児島エールプロジェクト推進事業費 SAGA2024市町準備経費補助 SAGA2024競技会を楽しむ環境づくり事業費 SAGA2024市町有施設整備事業費補助 SAGA2024県有競技施設整備費	一般財源	69,391	143・144	SAGA2024総務連携チーム SAGA2024企画広報チーム SAGA2024競技運営チーム SAGA2024施設調整チーム

1 目的・背景 SAGA2024国スポ・全障スポを体育からスポーツに変わる最初の大会として、スポーツの素晴らしさを追求した新しい大会とするための開催準備及び大会運営を行う。

2 事業内容 (1)事業期間 平成26年度～令和6年度(2014年度～2024年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳			
			国庫	2024基金	諸収入等	一般財源
準備・運営	大会開催に向けた準備及び大会運営の実施	7,080,218	532,000	6,520,000	2,375	25,843
	市町が実施する本大会、リハーサル大会及び新しい大会の実現に資する取組に対する補助	2,683,744	0	2,670,000	0	13,744
	SAGA2024正式競技全競技の動画配信等	205,794	0	200,000	0	5,794
小計		9,969,756	532,000	9,390,000	2,375	45,381
施設整備	市町が行う競技会場仮設整備への補助(5市8施設)	490,983	0	490,000	0	983
	競技会場となる県有施設の保守・維持管理等(唐津東高校・中学校ほか)	2,678	0	2,678	0	0
小計		493,661	0	492,678	0	983
関連経費	鹿児島県との交流促進(産業・文化・スポーツ等)	19,498	0	10,000	0	9,498
	ローイング競技艇の共同購入(後催県負担分)等	80,493	0	7,322	59,642	13,529
小計		99,991	0	17,322	59,642	23,027
合計		10,563,408	532,000	9,900,000	62,017	69,391

※大会期間

- ・国民スポーツ大会:会期前① 令和6年9月5日(木)～9月17日(火)
会期前② 令和6年9月21日(土)～10月1日(火)
本会期 令和6年10月5日(土)～10月15日(火)
- ・全国障害者スポーツ大会:令和6年10月26日(土)～10月28日(月)

(※)予算額には会計年度任用職員に係る給与費を含む

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事項名	人にやさしいまちづくり推進事業費	予算額	50,720	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	さがすたいる推進事業費 さがすたいるSAGA2024事業費補助 想いつながるさがすたいる事業費	一般財源	40,720	169	県民協働課

1 目的・背景 お年寄りや障害のある方、子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支え合い心地よく過ごせる、佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」を県民に広める。

2 事業内容 (1)事業期間 平成29年度～令和8年度(2017年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			基金(※)	一般財源
普及啓発	・障害のある方等を講師に招いた出前講座 ・誰もが一緒に楽しめる県民参加型の交流イベント ・ウェブサイト、SNS、動画等での情報発信	35,720	-	35,720
市町等による 取組の支援 【新規】	・市町・CSO・民間事業者が実施する「さがすたいる」を 広める取組への支援 (補助率1/2、補助上限額100万円)	5,000	-	5,000
店舗等のバリアフ リー化	・県内店舗・施設のバリアフリー化等に対する補助 (補助率1/2、補助上限額50万円)	10,000	10,000	-
合計		50,720	10,000	40,720

※地域づくり基金を充当

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事項名	交通安全対策費	予算額	57,251	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	「SAGA BLUE PROJECT」事業費	一般財源	56,551	136・137	くらしの安全安心課 (交通事故防止特別対策室)

1 目的・背景 デザインの力を活用して、ハード・ソフト両面から県民の交通安全意識を高め、行動変容を促すことにより、交通事故の一層の減少を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和元年度～令和8年度(2019年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			寄附金	一般財源
交通安全への注意喚起・啓発	・交通安全キャラクターの活用や県内のプロスポーツチームとの連携によるイベントの開催 ・SNS、テレビ、ラジオ、新聞等を活用した情報発信	45,251	700	44,551
生活道路における安全対策の促進【新規】	生活道路における速度抑制対策を行う市町への補助 ・事業主体 :市町 ・補助率 :1/2(補助上限額:3,000千円) ・補助対象 :ハンプ(※1)、スムーズ横断歩道(※2)、狭さく(※3)の新設 ※ハンプ等の整備に合わせて行うカラー舗装やラバーポール等の整備を含む。	12,000	-	12,000
合計		57,251	700	56,551

※1 ハンプ:車道に凸部(とつぶ)を設置して、車両の減速を促すもの

※2 スムーズ横断歩道:横断歩道とハンプを組み合わせたもの

※3 狭さく:車両の通行幅を物理的に狭めて、車両の減速を促すもの

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	循環器病対策推進事業費		予算額	11,805	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規	脳卒中・心臓病等総合支援センター事業費	一般財源	5,905	193	健康福祉政策課
	新規	自分の血圧を知らない高校生ZERO事業費				

1 目的・背景 循環器病(脳卒中・心臓病等)の患者を中心とした包括的な支援体制を構築するとともに、循環器病の予防や正しい知識を若年期から普及啓発することにより、循環器病対策を推進する。

2 事業内容

(1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			国庫	一般財源
脳卒中・心臓病等総合支援センター事業	・循環器病の患者・家族等への総合的な相談窓口の設置 ・相談支援や情報提供等の実施	10,654	5,327	5,327
自分の血圧を知らない高校生ZERO事業	・高校生へ血圧の講話や血圧測定の実施	1,151	573	578
合計		11,805	5,900	5,905

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	難病特別対策推進事業費	予算額	10,115	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 難病患者在宅レスパイト訪問看護事業費	一般財源	8,795	191	健康福祉政策課

1 目的・背景 在宅で人工呼吸器を装着または吸引器を使用する指定難病患者の自宅に訪問看護師を派遣し、家族が行うケアを一時的に代行することで、家族の休息時間等を確保し、介護負担の軽減を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		国庫	一般財源
対象患者の自宅で家族の代わりに医療的ケアと見守りを行う訪問看護師の派遣	10,115	1,320	8,795

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	救急医療体制確保対策事業費	予算額	2,500	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 高度救命救急医療提供体制強化事業費	一般財源	2,500	212	医務課

1 目的・背景 高度救命救急センターの機能の更なる強化のため、高機能カメラを導入し、その効果を検証する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
高度救命救急センター(佐賀大学医学部附属病院)に整備されているドクターカー・ドクターヘリに高機能カメラを搭載し、その効果検証を実施	2,500

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	地域ケア推進事業費	予算額	36,113	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 介護の仕事体験事業費 介護の魅力発見事業費 介護の日記念事業費 外国人介護人材受入環境整備事業費	一般財源	0	177	長寿社会課

1 目的・背景 県民の介護についての理解を深めることにより、介護人材の確保・育成を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳		
		国庫	基金(※)	一般財源
・介護の仕事体験イベント「キッズケア サガ」の開催 対象:小中学生	22,027	-	22,027	-
・介護施設・福祉系高校の見学ツアーの実施 対象:小中高生、保護者	6,985	-	6,985	-
・介護の総合フェスの開催 対象:一般	6,223	6,223	-	-
・介護職員との交流会の実施 対象:高校生、短大生、大学生等	878	-	878	-
合 計	36,113	6,223	29,890	-

※ 地域医療介護総合確保基金を活用

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	重度障害者地域生活重点支援事業費	予算額	18,360	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 人工透析患者通院支援事業費	一般財源	18,360	174	障害福祉課

1 目的・背景 人工透析治療のため通院する人工透析患者(※多くは身体障害者手帳1級を所持)やその家族の想いに寄り添い、
家族の送迎負担の軽減を図るため、通院支援を行う。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
医療機関における送迎サービス促進	医療機関における「外来の人工透析患者送迎サービス(新規・拡充)」経費の一部助成 ・車両購入費の助成 (補助率1/3・上限500千円) ・運転手人件費の助成 (補助率1/4) ・車両燃料費の助成 (補助率1/4)	11,160
福祉有償運送サービス利用支援	福祉有償運送サービス利用料の割引 ・人工透析患者の通院時における福祉有償運送サービス利用料金の割引を行う 福祉有償運送事業者に対する割引分の補填(割引率25%)	7,200
合計		18,360

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	地域生活支援事業費	予算額	6,500	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 障害者ボランティアグループ等支援事業費	一般財源	6,500	174	障害福祉課

1 目的・背景 障害者やその家族など当事者の想いに寄り添いながら活動する障害者ボランティアグループ等を支援することにより、
障害者の社会参画やグループ間の交流等を促進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
活動支援	障害者ボランティアグループが自発的に行う活動に対する補助 ・対象者:県内で活動する障害者ボランティアグループ ・補助上限額:10万円/グループ	6,000
交流等促進	障害者ボランティアグループの活動発表や交流・情報発信等の促進	500
合計		6,500

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	在宅障害児・者総合支援事業費	予算額	6,166	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 地域障害児支援体制強化事業費	一般財源	6,166	181	障害福祉課

1 目的・背景 地域の障害児支援の中核的役割を担う各児童発達支援センターや関係機関との連携を強化し、地域における障害児支援の充実を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
児童発達支援ネットワーク強化	・県と各児童発達支援センター等によるネットワークの構築 ・コーディネーターによる、情報共有や連携した取組の検討	5,447
スキルアップ研修	・児童発達支援センター職員等向けスキルアップ研修の実施	719
合計		6,166

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	少子化対策推進事業費	予算額	10,897	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 本物大県“さが”事業費	一般財源	10,697	182	こども未来課

1 目的・背景 自分で考え、切り拓いていく「骨太なこども」を育むとともに、佐賀の豊かな地域資源を体感することで、佐賀への郷土愛や誇りの醸成につなげる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			諸収入(※)	一般財源
本物大県“さが”事業費	佐賀の山や海をフィールドに、自分で考え、チームで協力して様々な課題を克服する24時間サバイバル体験プログラムの実施 対象:県内の小学4年生～小学6年生	10,897	200	10,697

※諸収入は参加者負担金

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	児童虐待対策事業費	予算額	7,076	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	こどもアドボカシー推進事業費	一般財源	3,539	182	こども家庭課

1 目的・背景 一時保護所や児童養護施設等を、措置決定や入所中の処遇に関与しない第三者が訪問し、これらの施設で暮らすこどもの声を聴き、意見を表明できるよう支援することで、こどもの権利擁護を推進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～(2023年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			国庫	一般財源
意見表明等支援 (こどもアドボカシー)	・措置決定等に関与しない第三者である意見表明等支援員を一時保護所や児童養護施設等に派遣することによる意見表明等支援を実施 ・意見表明等支援員を養成するための研修会の開催	5,861	2,930	2,931
周知啓発	・対象となるこどもや施設職員等に対する、こどもの権利や意見表明等支援への理解を深めるための周知啓発	550	275	275
こどもの権利擁護機関の整備	・こどもからの申立てに応じて、児童福祉審議会等による調査審議を行った上で、関係機関に対して意見具申等を行うことが可能な仕組みの整備	665	332	333
合計		7,076	3,537	3,539

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	思春期からの健康支援事業費	予算額	3,123	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 プレコンセプションケア事業費	一般財源	3,123	185	こども家庭課

1 目的・背景 若年世代がより健康な状態で自身が望むライフプランを選択できるよう、男女ともに早い時期から
プレコンセプションケア(※)に取り組む機運の醸成を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
啓発活動	プレコンセプションケアに取り組む意義や重要性について、若年世代を対象にSNSやリーフレット等を活用した普及啓発を実施	2,904
検討委員会設置	有識者による検討委員会を設置し、若年世代が自らプレコンセプションケアとして健康管理に取り組む効果的な手法を検討	219
合計		3,123

※プレコンセプションケア:男女ともに性や妊娠・出産に関する正しい知識を身につけ、健康管理に取り組むこと

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	子どもの医療対策費	予算額	3,827	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 子どもの医療費県外医療機関現物給付化事業費補助	一般財源	3,827	186	こども家庭課

1 目的・背景 佐賀県国民健康保険団体連合会の現物給付化のためのシステム改修費用を補助することで、小学生以上のこどもが県外契約医療機関を受診した際の給付手続の簡素化や窓口負担の軽減を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
システム改修費補助	佐賀県国民健康保険団体連合会のシステム改修費用の補助 ・補助率:10/10	3,827

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	男女共同参画推進事業費	予算額	644	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	男女共同参画推進事業費	一般財源	644	137	男女参画・女性の活躍推進課

1 目的・背景 アバンセ(県立男女共同参画センター)の開館30周年記念事業を実施することにより、県内における男女共同参画社会の形成に向けた取組の更なる推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
アバンセ開館30周年記念事業 ・記念式典 ・パネルディスカッション 等	644

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	男女共同参画センター及び生涯学習センター運営費	予算額	5,187	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 性暴力被害者支援事業費	一般財源	5,187	137	男女参画・女性の活躍推進課

1 目的・背景 性暴力被害者への相談支援等に対応している「性暴力救援センター・さが(さがmirai)」において、男性・男児への医療支援やカウンセリング等を拡充することにより、性別にかかわらず被害にあった全ての人にとって相談しやすい体制整備を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額
・専門家を交えた検討会の開催 ・医療支援等の拡充 ・広報、啓発	5,187

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	起業支援・新市場創出事業費 トライアル発注事業費	予算額	144,040	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	Startupの聖地SAGA推進事業費 資金調達支援事業費 ビジネス確立支援事業費	一般財源	138,840	279	産業DX・スタートアップ推進グループ

1 目的・背景 起業家の発掘から育成、事業規模の拡大まで一貫した支援の仕組みを創設することにより、「佐賀から全国や世界を
ねらう企業」を輩出する「起業の聖地」を目指す。

2 事業内容 (1)事業期間 令和3年度～令和8年度(2021年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			寄附金(※2)	一般財源
Startupの聖地 SAGA推進事業	起業家の掘り起し、ビジネスの創出の支援 ・事業創出に関する個別指導 ・スタートアップコンシェルジュの配置 ・ビジネスプランコンテストの開催 ・Startup Launch事業化補助事業 ・INNOVATORS TALK LIVEの開催 ・INNOVATORS Meetup Hub具体化調査【新規】	84,232	5,200	79,032
資金調達 支援事業	事業実現に必要な資金調達の支援 ・資金調達に関する個別指導 ・協定による投融資やクラウドファンディング(※1)を通じた調達支援 ・地方型スタートアップになじみやすい資金調達スキームの調査検討 及び整備【新規】	22,821		22,821
ビジネス確立 支援事業	事業拡大へ向けた協業等の支援 ・人材確保・組織づくりの個別指導 ・ビジネスマッチング及び海外展開への個別指導 ・プロモーション及び模擬会見・模擬発表会等の個別指導 ・スタートアップ連携協定の創設【新規】	36,987		36,987
合計		144,040	5,200	138,840

※1 クラウドファンディング: インターネットを通じて不特定多数の支援者・賛同者から資金を募る仕組み

※2 寄附金はふるさと納税

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	起業支援・新市場創出事業費	予算額	160,302	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	DX人材拡大推進事業費 産業DX啓発推進事業費	一般財源	160,302	279	産業DX・スタートアップ推進グループ

1 目的・背景 県内企業が産業DXの潮流に乗り、世界へと大きく飛躍できるよう、産業スマート化センターを核にデジタル技術の利活用促進や「稼げる」新規事業の創出を図るとともに、その担い手となるDX人材の育成・確保に取り組む。

2 事業内容 (1)事業期間 令和3年度～令和8年度(2021年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
DX人材拡大 推進事業	産業DXの担い手となる人材の育成・確保 ・“シン”Smart SamuraiによるフレキシブルIT人材育成 ・Smart Terakoyaによるエンジニアの創業や複業に向けた「ITスキルの地産地消」の実践プログラム等の実施 ・Smart Communityによる研鑽・交流促進	45,927
産業DX啓発 推進事業	県内企業のデジタル利活用を支援・促進 ・産業スマート化センターの開設・運営 ・DXコミュニケーターによる県内1,000社への訪問を通じたDXの普及啓発 ・DXアクセラレータによる県内15社への「攻め」と「守り」のDX伴走支援 ・DXアルケミストによる「稼げる」企業コミュニティの創出【新規】	114,375
合 計		160,302

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	地域商業活性化対策事業費	予算額	16,960	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 クリエイティブ・サガ事業費	一般財源	16,960	275	産業政策課

1 目的・背景 企業が県内クリエイターが持つ表現力や課題解決力を活用しながら自社や商品の付加価値向上や課題解決に取り組むことを後押しすることにより、県内経済の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業内容

区分	内容	予算額
クリエイター活用意識の向上	・クリエイター活用への理解を深めるためのワークショップの開催	6,685
県内クリエイターの認知度向上	・県内クリエイターの協業事例や協業方法を紹介するホームページの作成 ・県内クリエイターが関わった商品等の展示会の開催	7,965
マッチング機会の創出	・県内企業と県内クリエイターのお試しマッチング支援	2,310
合計		16,960

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	地域商業活性化対策事業費	予算額	29,996	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 S-1グランプリ事業費	一般財源	29,996	275	産業政策課

1 目的・背景 SAGAアリーナの集客効果やSAGA2024 国スポ・全障スポ開催に伴う佐賀県への来訪者増加を商機と捉え、
商工団体と連携して、佐賀のお土産の認知度向上及び販売促進に取り組み、県内経済の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)

(2)事業内容

区分	内容	予算額	事業主体
S-1グランプリ(※)の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・県内のお土産の幅広い募集 ・Web投票や著名人による選定の実施 ・表彰式の実施 ・S-1グランプリの特設ホームページ作成 	29,996	商工会議所
お土産の販売促進	<ul style="list-style-type: none"> ・S-1グランプリ受賞の販促ツール作成 ・受賞商品をはじめとした佐賀のお土産の幅広いPR ・国スポ・全障スポ来訪者向け販売所の設置 		

※「S」はSsga Saiko Souvenir(お土産)の頭文字

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	経営支援緊急対策事業費	予算額	50,265	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGAキャッシュレスチャレンジ事業費	一般財源	50,265	281	産業政策課

1 目的・背景 国内外の観光客など高まるキャッシュレスニーズを取り込み、地域経済の活性化を図るため、
キャッシュレス決済の導入を支援する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)～

(2)事業概要

内 容	予算額
新たに各種キャッシュレス決済に対応できる端末を導入する事業者に対し、 県内金融機関を通じて、導入費用を補助 ・実施主体: 県内金融機関 ・補助額: 5万円/店 ・事業者数: 1,000事業者	50,000
・ステッカー作成費	265
合 計	50,265

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	地域産業支援対策事業費	予算額	8,011	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 ものづくり革新強化事業費	一般財源	8,011	281	ものづくり産業課

1 目的・背景 デザイン経営(※)の手法による経営支援を行うことで、経営体質の改善を図り、新たなチャレンジを行うものづくり企業を増加させる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
ものづくり経営革新チャレンジ事業	・デザイン経営の手法について学ぶセミナーの開催 ・ものづくり企業へのデザイナーによる伴走支援	6,722
切磋琢磨のものづくり機会創出事業	・異業種を交えた勉強会等の開催	1,289
合計		8,011

※デザイン経営:考えを形にするデザインの力をブランドの構築やイノベーションの創出に活用する経営手法

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	機能性等研究支援事業費	予算額	11,905	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGA健康・美容プロジェクト事業費	一般財源	11,905	286	ものづくり産業課

1 目的・背景 市場ニーズの高い機能性表示食品や機能性コスメ等の研究開発、市場展開を促進するため、製品化において必須であるヒト臨床試験を行う体制を整備し、中小企業者等が行う新製品開発力や研究開発力の底上げを図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
ヒト臨床試験(※1)の実施	・機能性表示食品(※2)として市場展開を目指す製品(アスパラガス粉末)のヒト臨床試験の実施	7,005
ヒト臨床試験受託システムの構築に係る調査研究	・地域単位のシステム運用事例の情報収集 ・県内大学とのシステム運用に関する調整 ・システム運用に係る機器整備	4,900
合 計		11,905

※1 ヒト臨床試験

農林水産物や加工食品、コスメ製品等について、その機能性等を確認するために行うヒトを対象とした試験。
(機能性の例) 血圧を低下させる効果、皮膚の乾燥を防ぐ効果

※2 機能性表示食品

安全性及び機能性に関する一定の科学的根拠に基づき、食品関連事業者の責任において特定の保健の目的が期待できる旨の表示を行うものとして、消費者庁に届け出られたもの。

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	コスメティック構想推進事業費	予算額	24,553	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 コスメオープンイノベーション事業費	一般財源	0	145	ものづくり産業課(コスメティック構想推進室)

1 目的・背景 美と健康に関する分野の新規事業にチャレンジする県内企業と県内外のスタートアップ企業等との協業によるオープンイノベーションを支援することで、コスメティック産業クラスターの形成を加速させる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)～

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			基金	一般財源
オープンイノベーションプログラムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業と県内外スタートアップ企業等とのマッチングを支援 ・協業によるオープンイノベーションの伴走支援 ・新規事業創出の成功事例のPR 	24,553	24,553	-

主要事項

産業労働部・農林水産部

(単位:千円)

事項名	農産物流通対策費 青年農業者確保・育成対策事業費 経営対策事業推進費 園芸農業総合対策事業費 農地中間管理機構関連農地整備事業費 基盤整備促進事業費 県営経営体育成基盤整備事業費	予算額	2,746,542 (債務負担)1,893	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	さが園芸888運動関連事業	一般財源	1,692,172 (債務負担)1,893	230・232・233・ 235・249・248 (その1)14	流通・貿易課、農業経営課、 園芸農産課、農地整備課

- 1 目的・背景 大規模経営へのステップアップや中古ハウスの活用に取り組む経営体への支援、新規就農者等の確保・育成、労働力を補完し合うシステムづくり、担い手の確保に有効な基盤整備などに取り組むことにより、園芸農業産出額の向上を図る。
なお、本事業により、令和10年度の園芸農業産出額を888億円とすることを旨とする。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和元年度～(2019年度～)
(2)事業概要

区分	内容	令和6年度 予算額	令和7年度 予算額	担当課
888運動の推進	・全国農業担い手サミット【新規】等	39,702	-	農業経営課 園芸農産課
施設・機械整備、 取組への支援	・中古ハウスリノベーション対策【新規】 ・プレ就農ハウスへの支援【新規】等	2,272,962	-	園芸農産課
新技術の開発・実証	・「いちごさん」の高収量化・高品質化技術の確立 ・「にじゅうまる」長期貯蔵システムの開発【新規】等	32,471	1,893	
新規就農者の 確保・育成	・ミニトレーニングファームの整備に対する支援 ・中古ハウス継承体制整備【拡充】等	145,400	-	農業経営課
労働力確保	・労働力補完モデルの取組支援	5,976	-	
企業・法人参入	・企業・法人等参入の推進支援	12,769	-	農地整備課
農地等の生産 基盤の整備	・市町が行う園芸団地整備に対する支援 ・規模拡大や法人参入に向けた基盤整備の推進	184,892	-	
販売対策の強化	・生産者と消費者等とのマッチングによる販路開拓支援等	52,370	-	流通・貿易課
合計		2,746,542	1,893	

- (3)債務負担行為を設定する理由

債務負担行為限度額

「にじゅうまる」長期貯蔵システムの開発は、令和6年度から令和7年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事項名	試験研究費	予算額	41,464	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 さがノリ漁海況予測高度化事業費	一般財源	41,464	270	水産課

1 目的・背景 気候変動等の影響により、ノリ養殖は不安定な状況が続いていることから、環境変化に応じた養殖管理を漁業者へ提案することで、さがノリ生産の安定化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
赤潮対策	気候変動による海況への影響を把握し、その環境変化に応じた新たな海況予測システム(※)の開発やAI等導入による養殖管理の提案に取り組む プランクトンの活性把握による赤潮発生予測 ・専用機器を用いた赤潮発生予測 潮流調査や衛星画像による赤潮の動態予測 AI導入による新たな養殖管理の提案 ・海況予測システムの開発 ・AI等を用いた新たな養殖管理の提案	41,464

※ 海況予測システム:3日先までの水温・塩分・赤潮(プランクトン密度)の状況を予測可能なシステム

主要事項
 県土整備部

(単位:千円)

事項名	公園整備費	予算額	552,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	吉野ヶ里歴史公園拠点整備事業費	一般財源	0	313	まちづくり課

1 目的・背景 吉野ヶ里歴史公園の魅力を更に高めるため、指定管理による公園管理に加え、新たに民間活力を導入した官民連携による施設の整備及び管理を行い、地域と連携した利活用により地域活性化の拠点となる公園を目指す。

2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～令和6年度(2023年度～2024年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		県債	一般財源
民間事業者による公園施設整備 に対する負担金	552,000	552,000	-

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	2024年度全国高校総体北部九州大会開催事業費	予算額	421,642	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	2024年度全国高校総体北部九州大会開催事業費	一般財源	414,740	366	全国高校総体2024推進チーム

1 目的・背景 令和6年度(2024年度)に北部九州4県等で全国高等学校総合体育大会(北部九州総体)を開催するため、開催準備及び大会運営を行う。

2 事業内容 (1)事業期間 令和3年度～令和6年度(2021年度～2024年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			国庫	一般財源
実行委員会負担金	事務局運営費、総会等開催費、 高校生活動推進委員会事業費補助金	10,105	-	10,105
	広報活動費	42,140	-	42,140
	競技種目別大会運営費	351,797	6,902	344,895
	専門委員会開催費	1,036	-	1,036
チーム運営費	諸会議参加費	16,564	-	16,564
合計		421,642	6,902	414,740

【大会概要】

- ・主催 (公財)全国高等学校体育連盟、県及び県教育委員会、関係全国中央競技団体
- ・開催期間 令和6年7月21日(日)～8月20日(火)
- ・開催場所 北部九州4県(佐賀県・福岡県・長崎県・大分県)等 ※総合開会式は福岡県で開催
- ・開催競技 30競技
- ・佐賀県開催競技 6競技6種目(水泳(競泳)、バドミントン、レスリング、ボクシング、フェンシング、少林寺拳法)

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	学校教育情報化推進事業費	予算額	51,319	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 次期教育情報システム整備事業費	一般財源	50,319	333	教育DX推進グループ

1 目的・背景 教育情報システム(※)の更新を行うことにより、子どもの主体的な学びと教職員の働き方改革の実現を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			国庫	一般財源
基本設計	・次期システムにおいて必要となる機能や性能の整理・検討 ・システムの整備方針の決定	51,319	1,000	50,319

・事業スケジュール
令和6年度 基本設計
令和7～8年度 詳細設計・開発・移行
令和9年度～ 次期システム本稼働

※教育情報システム:校務、事務、保健などの業務処理をシステム化した統合型校務支援システム

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	教育DX推進事業費	予算額	50,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGAハイスクールDI人材育成事業費	一般財源	50,000	333	教育DX推進グループ

1 目的・背景 地元企業・大学・高等専門学校が連携し、高校生に最先端のデジタル技術を学べる場を提供することにより、デジタル技術を活用した新たな価値を創造する人材の育成を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
DI (デジタルイノベーション)人材の育成	半導体やAI、メタバースなどの最先端のデジタル技術を学べる場の提供	46,817
	高校生DI選手権大会(学んだことの成果発表の場)の開催 等	3,183
合 計		50,000

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	学校教育情報化推進事業費	予算額	41,173	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 公立学校情報機器整備事業費	一般財源	0	333	教育DX推進グループ

1 目的・背景 国のGIGAスクール構想(※1)の第2期を見据え、各市町で整備された1人1台端末の更新に必要な機器整備及び市町への補助を行い、より一層の活用を促進し、個別最適な学びを実現する取組の加速を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和10年度(2024年度～2028年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			基金(※2)	一般財源
端末更新補助	市町の1人1台端末更新に係る費用に対する補助	38,940	38,940	-
入出力支援装置整備	障害のある児童生徒の障害に対応した入出力支援装置の整備	2,233	2,233	-
合計		41,173	41,173	-

※1 GIGAスクール構想:1人1台端末、通信ネットワークなどの学校ICT環境を整備、活用することで個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実など教育の質を向上させようとする構想

※2 財源は、佐賀県公立学校情報機器整備基金を活用

事項名	校舎等施設整備費 SAGA「志」育成費	予算額	11,480	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 唐津青翔高校TSUNAGARUプロジェクト事業費	一般財源	0	349・334	教育総務課 教育振興課

1 目的・背景 多様な生徒が唐津青翔高等学校に入学し、「未来」・「世界」・「地域」とつながりながら学び合うことにより、骨太でたくましい人材を育成するとともに、県外からの入学者増により唐津青翔高等学校の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳		担当課
			国庫(※)	一般財源	
工事設計	特別教室棟の改修工事等に係る設計	11,252	11,252	-	教育総務課
事前調査	交流拠点整備に係る事前調査等	228	228	-	教育振興課
合計		11,480	11,480	-	

※財源は、資源エネルギー庁の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用。

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	職員給与費	予算額	177,093	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 職員給与費(小学校6年生における少人数学級の実現)	一般財源	177,093	339	教育総務課 教職員課

1 目的・背景 国に先駆け、県独自に小学校6年生において少人数学級を実現し、よりきめ細かな指導のための環境整備を行うことで、児童一人ひとりの成長をサポートするとともに、夢や目標を実現しようとする子どもたちを応援する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度(2024年度)
(2)事業概要

内 容	予算額
<ul style="list-style-type: none"> ・対象 小学校6年生 ・配置基準 1クラスあたりの児童数が36人以上の学校に教員を加配 令和6年度配置予定校数:24校(令和6年1月時点) ・配置教員数 24名 	177,093

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	高等学校整備推進費	予算額	2,021	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGAハイスクールプロモーション事業費 離島の生徒の高校進学のための生活環境整備事業費	一般財源	1,769	334	教育振興課

1 目的・背景 離島の生徒を対象とした住まいなどの生活環境を整備・充実させることで、県内高校への進学を促進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			財産収入(※)	一般財源
ハウスマスターの配置	生徒の日常生活の見守りを充実させ、生徒が安心して生活できる環境を整備 ハウスマスターの役割 ・タ方の声かけ ・体調不良時の対応 ・緊急時の対応 ・保護者や学校との連絡調整 等	1,272	-	1,272
住まいの管理	居室設備の修繕、点検・清掃業務 等 ※西唐津県職員宿舎の一部	749	252	497
合計		2,021	252	1,769

※財産収入は、寮費

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	学校体育指導費	予算額	25,406	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	SAGA部活推進事業費	一般財源	16,286	366	保健体育課

- 1 目的・背景 学校と地域の連携を深めた新たな部活動のスタイル「SAGA部活」の体制を整備することにより、生徒及び指導者がより活躍できる場を確保し、スポーツ及び文化芸術の振興を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～令和7年度(2022年度～2025年度)

- (2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		国庫	一般財源
部活サポーター(部活動指導員)の派遣	8,471	-	8,471
SAGA部活指導者発掘・支援	1,234	-	1,234
SAGA部活スペシャルサポーターの派遣	6,581	-	6,581
地域スポーツクラブ活動体制整備	9,120	9,120	-
合 計	25,406	9,120	16,286

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	学校体育指導費	予算額	3,940	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 クロストレーニングモデル事業費	一般財源	3,940	366	保健体育課

1 目的・背景 令和6年度に「スポーツ科」が新設される佐賀東高等学校において、クロストレーニング(※)を導入することにより、競技力の向上を図るとともに、スポーツ科でトレーニング結果の効果検証を行うことで、生徒が様々な視点を持ち、スポーツへの学びを深めていくことを目指す。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

内容	予算額
佐賀東高等学校において、クロストレーニングのモデル事業を実施 ・トレーニング機器の購入 等	3,940

※クロストレーニング:専門競技以外の他競技を取り入れるトレーニング

物価高騰対策一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額		担当課
		総額	一般財源	
LPガス・特別高圧電力価格高騰対策事業費	エネルギー価格高騰の影響を受けている家計や企業の負担軽減を図るため、LPガス及び特別高圧電力の高騰分の一部を支援	743,484	0	危機管理防災課 産業政策課
私立学校物価高騰対策事業費補助	物価高騰の影響を受けている私立中学校、高等学校、専修学校及び各種学校に対し、光熱費等の増加分を支援	15,541	0	法務私学課
奨学のための給付金事業費	高校生等がいる低所得世帯の負担軽減を図るため、学用品費等の物価高騰分を支援	20,116	0	法務私学課 教育総務課
学校給食費等支援事業	給食等の材料費が高騰する中、保育施設や学校等に対し材料費を補助・負担	301,717	0	法務私学課、 SAGAスポーツプラ ミッド推進グルー プ、こども未来課、 保健体育課
入院時食事療養費支援事業費	入院時の食事代の公定価格が長年据え置かれていることに加え、食材料費の高騰の影響を受けている医療機関について、国の診療報酬改定までの暫定的な措置として、支援を実施	48,909	0	医務課
医療・介護分野の職員処遇改善事業費	医療・介護分野における職員の処遇改善に継続的に取り組む事業所へ必要経費を補助	66,203	4,506	医務課 長寿社会課
介護職員処遇改善加算の取得促進支援事業	介護サービス事業所に対し、介護職員処遇改善加算等の制度の周知や加算の取得に係る助言等を行い、加算の取得を促進	1,151	0	長寿社会課
福祉・介護職員処遇改善加算の取得促進支援事業費	障害福祉サービス事業所における福祉・介護職員処遇改善加算等に係る助言・指導・各種書類の作成補助等の支援を実施	1,723	0	障害福祉課
会計年度任用職員給与費	物流2024年問題対策事業費に係る会計年度任用職員の給与費	3,401	0	産業政策課
粗飼料価格高騰対策支援事業費	酪農家が使用する粗飼料の購入費用に対する補助	38,000	0	畜産課
学校管理運営費(中学校、高校)	県立中学校、県立高等学校の電気料金高騰に伴う保護者負担の増額分を支援	15,388	0	教育総務課
合 計		1,255,633	4,506	